

3 学年通信 共創

学年スローガン

7月 2025/7/18 文責：米村

一起業家教育「志摩レンジャー」！

総合的な学習の時間では、起業家教育について学んでいます。「志摩レンジャー」という模擬会社を立ち上げ、「糸島に元気を、糸島から笑顔を。」をキャッチフレーズに活動を行っています。生徒が、社長・部長を務め、模擬会社を運営します。志摩中学校の広大な土地を活用し、季節に合わせ、さまざまな農作物を栽培し、販売するために日々活動をしています。

夏は、夏野菜を栽培し、秋はさつまいもを収穫します。また、今年度は、新たに糸島の伝統野菜である「芥屋かぶ」の栽培に挑戦します。

夏野菜の苗は、校区の阪井さんからいただきました。廃棄苗を活用することで SDGs への理解も深まったと思います。生徒たちは、朝・夕の水やりや草抜きを欠かさず行い、愛情いっぱいに育てています。今は、収穫できるほどに成長しています。

芥屋かぶ栽培では、芥屋かぶ農家の東さんに取材し、畑の見学や貴重なお話を伺いました。東さんの地産地消の対する考えや思いに真剣に耳を傾け、自分たちの理念と重ね合わせながら聞く生徒たち。その際に、貴重な芥屋かぶの種をいただきました。約 300 年の歴史がある糸島の伝統野菜について学んだ生徒たちは、糸島の伝統野菜を受け継ぐべく、9月の種まきに向け、伝授していただいた肥料づくりや土づくりに奮闘中です。

7月上旬の活動では、肥料で使用するカキの殻・海藻を「岐志漁港の漁協」の方に、卵の殻を「つまんでご卵」のお店の方に譲っていただきました。頂いたものは、天日干しし、細かく砕いて肥料にしました。夏休み明けの土づくりで使わせていただく予定です。



一夏野菜を販売しています！一

先日の授業参観では、平日にもかかわらず多数のご参加いただきました。日頃から学校教育に関心をもっていただき、ありがとうございます。思春期の子どもたちだからでしょうか。保護者の方が大勢いらっしゃる中で、はにかみながらも嬉しそうに授業を受ける姿が見られました。

実はこの日、志摩レンジャーで栽培した夏野菜を初めて販売した日でした。販売に向けて、販売促進部・開発部は、ポップや夏野菜レシピを準備してきました。多くの保護者の方に、購入していただき、生徒たちも嬉しかったと思います。三者面談や部活動終わりの時間帯に販売しますので、丹精込めて作った夏野菜をぜひ御購入ください。

また、志摩レンジャーの活動の様子を、学年の廊下に掲示しております。さらに詳しい内容や、生徒の活動風景の写真もありますので、ぜひご覧ください。

一保護者のみなさまへ一

39日間の夏休みが始まります。夏休みは、時間の使い方で大きな差がつく時期です。毎日少しずつでも机に向かい計画的に学習を積み重ねていくことが大切となります。また、生活リズムが乱れやすい時期でもあります。朝起きる時間・食事の週間・適度な運動など、健康的な生活を保つことが学習への集中力にもつながります。日々の生活状況について、声をかけ、見守っていただけると幸いです。三者面談では、進路について迷いや不安がある場合は遠慮なく担任へご相談ください。

夏休み前に学校でも話していますが、くれぐれも水の事故・交通事故等には十分に注意するようにご家庭でも話してください。

夏休み明けに、元気な姿で会えることを楽しみにしています。

一今後の予定一



8月27日(水) 授業再開(給食なし)

28日(木) 学力診断テスト



9月 1日(月) Delayed Start

2日(火) 期末考査範囲発表

8日(月) Delayed Start

12日(金) 前期期末考査・暴力団排除教育

13日(土) 英語スピーチコンテスト

16日(火) Delayed Start

20日(土) 土曜授業(環境整備)

29日(月) Delayed Start

